

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

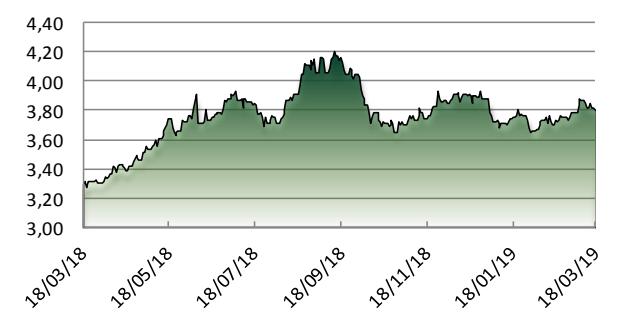
昨日のドルレアルスポット相場は、今週19-20日に予定されているFOMCで今後の追加利上げに関して慎重な姿勢(ハト派寄り)が再び示されるとの見方が強まっている他、ブラジル国内でも年金改革法案の見通しに楽観的な発言が相次いでいることからレアル買いが優勢となり、一時3.78台前半までレアル高が進行。ボベスパ指数もついに大台の10万ポイント乗せを一時達成し、前日比0.9%高を記録している。今週のFOMCでは年内の利上げ予想回数が昨年12月時点の2回から1回に下方修正される公算が高く、短期的にレアルを含む新興国通貨のサポート材料になる可能性が高い。年金改革法案については、Maia下院議長が昨日、リオデジャネイロで記者団に対し、「法案を取り巻く環境は以前より改善している」と発言。今年度上期に承認を得ることも実現可能であるとの見通しを示した他、①議員からの支持も決して失っていない、②Bolsonaro大統領とLorenzoni官房長官の会談も良い方向に向かっている、③法案は経済回復、雇用改善、貧困の解消に不可欠である、との見解を示している(同大統領同様、軍人改革法案については依然として認識していない模様)。なお、大統領と共にワシントンを訪問しているGuedes経済相は、「米国との関係性は一層強化されるべき」との問題意識を提示した他、「貿易関係の基本はWin-Winである」とも発言。但し、「米国との接近は中国との関係性を損なうものではない」としており、「全ての国との関係性を強化していく」と強調している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月15日	3月18日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8144	3,7917	-0,60%	1,51%	3,6374	3,9032
	対円	JPY	29,22	29,39	0,58%	-0,76%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,3207	4,3003	-0,47%	1,72%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	111,48	111,43	-0,04%	0,73%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	126,27	126,34	0,06%	0,98%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		99.137	99.994	0,86%	3,61%	100.038	87.536
CDS Brazil 5yrs	bps		155,90	153,01	-1,85%	-5,76%	209,52	152,35
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		8,83	8,80	-0,34%	-1,27%	9,24	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)	%		6,38	6,36	-0,39%	-0,63%	6,69	6,33
3 Months US Dollar Libor	%		2,62525	2,63263	0,28%	-0,42%	2,8039	2,5933
CRB Index (国際商品指数)	Index		183,87	184,86	0,54%	1,95%	185,56	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

